

社会実験のふりかえり

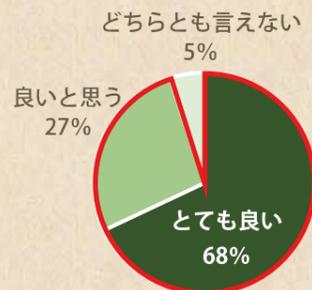
大藪先生からのコメント

本日、地域の皆さんと紫金山公園の魅力アップを目的として社会実験を実施しました。準備では、住民や関係者の協力を得ながら様々なアイデアや意見交換を行い進めました。その結果、想定以上の参加者を記録し、多くのポジティブなフィードバックを頂くことができました。一方で、さらなる周知活動や活動団体同士の横の連携の必要性があげられ、今後の社会実験における課題として浮かび上がりました。地域社会の抱える課題を解決するには、住民主体の活動と柔軟なサポート体制が不可欠であり、改善と発展を目指して公園の魅力アップに取り組んでいきたいと考えています。

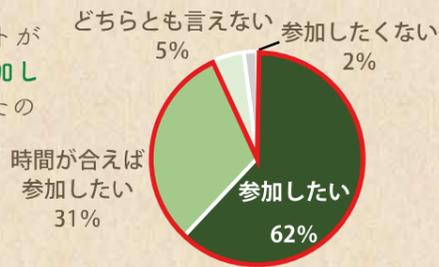


来場者アンケート (回答数: 85名)

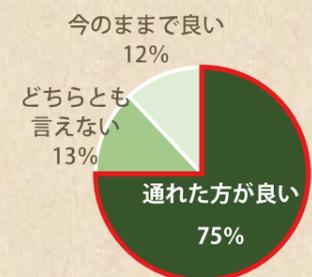
紫金山公園での今回のような取り組みについては、「とても良い」「良いと思う」を合わせると95%になり、ほとんどの人が**良い取り組み**と評価しています。



今回のようなイベントがあれば、93%の人が**参加したい**と答えており、またの開催が望まれています。



一日だけ開放した名神高速道路下を今後も**通れた方が良い**という意見が75%あり、多くの方が望まれていることが分かりました。



WS 参加メンバーの声

- ・スタンプラリーなどで公園全体の魅力を知ってもらえた。
- ・イベント全体を通して多世代での交流の場となっていた。
- ・参加者全員が前向きであったことが良かった。
- ・五月が丘地区の総合防災訓練とコラボできたのはよかった。
- ・行列を予想できず、さばききれなかった。
- ・一度きりの試みでは課題が見えてこないことが課題。
- ・神輿や東側の遊び場や田んぼなど紹介しきれなかった。
- ・学習や教育の視点でクイズラリーにしてもよい。
- ・レンタルスペース的なものがあれば自主的な活動や市民の交流も増えるのでは。
- ・新たにやってみよう！（キャンプ、野外コンサート、釣り大会）

意見募集掲示板

子供たちを中心にたくさんの意見をいただきました。



ブランコなどの遊具の充実やトイレの整備、ベンチの設置などの要望が多かったです。スタンプラリーが楽しかったなどの**良い評価**の感想も多くいただきました。

釈迦ヶ池に関する意見として、池の周りを整備し、鳥、魚などの身近な生物多様性の確保が望まれています。

今後の予定

第4回: 令和7年 2月11日 (火) 14:00~

場所: 吹田市立博物館 2F 講座室

第1回: 令和5年 12月16日 (土) 10:00~

場所: 吹田市立博物館

第2回: 令和6年 2月18日 (日) 10:00~

場所: 吹田市立博物館

第3回: 令和6年 6月23日 (日) 14:00~

場所: 吹田市立博物館

社会実験: 令和6年 11月9日 (土) 10:00~

場所: 紫金山公園



Instagram やってます!

【公式】紫金山公園

「みんなでつくる紫金山公園プロジェクト」



ご意見はこちらにお寄せください!

発行: 吹田市土木部公園みどり室 (担当: 姫井・福山)

TEL: 06-6834-5364 mail: dousei-kouen@city.suita.osaka.jp

みんなでつくる紫金山公園プロジェクト

第3回 ワークショップ & 紫金山 Mori Mori DAY 編

ワークショップ News Letter

第3回ワークショップについて

社会実験に向けて、「憩い・交流」「防災」「自然・歴史」の3つのテーマを設定し、グループに分かれて、目標や実施内容、役割分担、必要な準備などを話し合いました。

開催日時: 令和6年6月23日 (日) 14:00~

開催場所: 吹田市立博物館

参加人数: 34名 (うち、お子さん2名)

各グループの目標

【憩い・交流グループ】



- ① 広く一般の方が参加できるものにする
- ② みんなが主人公、みんなでやってみる



【防災グループ】



- ① 地域の防災意識を高める
- ② 公園の特徴を活かす (紫金山公園だからできることをやる)



【自然・歴史グループ】



- ① 知らない人に自然の良さ、今の活動を伝えていくことが必要
- ② 将来につなげられる取組にする



大藪先生からのコメント

本日は社会実験へのキックオフとして議論をしていただきました。紫金山公園の多様な魅力を残していくことが重要で、多様な環境があるからこそ、憩いや里山保全の活動につなぐことができます。皆さんとこの公園で社会実験をしていく中でそのイメージを醸成させていきたいと思っています。最終的には社会実験の結果を地域住民と共有して、公園の魅力アップにつなげていきたいと考えています。



社会実験に向けて、今後はグループ別で「企画会」を立ち上げ、議論を深めていくことになりました。その様子は次ページで紹介!



企画会から当日まで

多くの人に紫金山公園の多様な魅力を知ってもらう、新たな魅力を発見するという共通の目標を達成するため、メールや連絡網などを活用し、企画会は各グループ4~5回、全体会1回、コラボする五月が丘地区防災委員会とも打合せながら、実施に向けて役割分担して取り組みました。主な取組をご紹介します！

7/4(木)19時~
憩い・交流Gの企画会スタート!!



自然工作などほかのグループと連携して同じ日にやりたい!

みどりの会の活動日の11月9日はどうだろう?

他のグループと一緒にやるのは賛成!

昔懐かしい遊びもやってみたい

自然・歴史Gは7/13(土)10時~
紫金山みどりの会の活動を見学後、
企画会スタート!



魅力マップづくりや自然工作もやりたい!

7/25(木)19時~
防災Gの企画会スタート!



雨天時や体制のことも考えないと!

11月9日は五月が丘地区の防災訓練と重なるので、メンバーからコラボ企画を提案!

7月~8月 社会実験イベントの愛称をメンバーに募集しました。
いろいろな取組が盛りだくさんの「盛り(Mori)」と紫金山公園の「森(Mori)」を意味する

『紫金山 MoriMoriDAY』に決定!

神社や土器、大蛇伝説などモチーフも盛りだくさん!



8/29(木)自然・歴史G 第3回企画会

魅力マップ案が完成!
メンバーから稲わらを使ったミニほうき作りの提案にみんな賛成!



9/14(土)憩い・交流G 第4回企画会

一部防災Gメンバーも入り、紫金山公園でスウェーデントーチや火おこしの体験をしてみました。



9月 イベント完成、SNS告知開始

イベント愛称に合わせ、メンバーの市民の方が素敵なロゴを作成してくれました!チラシも作ってくださることになり、広報の準備は着々! SNS(Instagramなど)で告知を始めました。

9/20(金)防災G 第4回企画会

防災体験の当日のやり方などを相談しました。



伝統的な火起こしは、想像をはるかに超える集中力と体力が必要!

オリジナルTシャツ39枚作成

せっかくなので今後も着られるよう、ロゴにはある工夫をしましたが、購入された方、気づきましたか?



10/23(水)19時~全体会

当日に向けて、動きの確認や準備物など活発に意見交換が行われました。



ペットボトルや新聞紙もたくさん集めました。

11/4(月)憩い・交流G 第5回企画会

公園で集めたスタジイを使って「どんぐりクッキー」を作ってみました!



当日食べてもらうことはむずかしかったので、展示で紹介!



紫金山 MoriMori DAY 当日!

11月9日(土)8時30分集合。快晴で気温も丁度良く、最高のイベント日和でした。

五月が丘地区総合防災訓練とのコラボ実現に加え、周辺地域や学校などへの案内を頑張ったこともあり、想像を超える多くの方に来場いただきました。

メイン会場の北広場には朝から夕方まで、延べ約2,000人が、各企画を体験しながら賑わいや憩いを満喫しており、いつもとは違う公園の風景が見られ、紫金山公園の持つポテンシャルを感じることができた1日となりました。

防災体験(午前)

火起こし体験
みんなで協力して必死に火起こしを頑張っていました!



ろ過体験
砂や活性炭でにおいや色が取れるか実験!



クッション作り体験
くつろげるよう人工芝も張りました

体験・遊び・憩い(午後)



自然工作体験
待ち行列ができるほど人気!

チョークでお絵かき
小さいお子さんに大人気!



スウェーデントーチ
無事に火がつき温まりました

炊き出し体験
美味しいおにぎりと焼き芋の炊き出しに予想を超える大行列!



ひみずき火水木
岸二小学校6年生に協力してもらい、遊び方を分かりやすく紹介!



チェアリング
椅子を使わず芝生でゴロゴロしました



ドッグラン
ワンちゃんもストレス発散!?



キッチンカー
近所のお店が参加協力 紫金山カレーも考案、販売!



スタンプラリー



午前中で400枚のスタンプシートがなくなるほどの人気でした 豪華景品を目指して、紫金山公園を1周、園内の新たな発見に繋がりました

展示ブース
防災施設に関するパネルやマンホールトイレ、魅力マップやどんぐりクッキーをかわいく紹介



景品を入れるオリジナルトートバッグ!



「みんなでつくる紫金山公園プロジェクト」と「五月が丘地区防災委員会」のメンバー大集合!